

日 時 令和4年1月14日(金) 13時30分～16時
場 所 榛原庁舎4階会議室
出席者 別紙のとおり

1 開 会
2 挨拶 (大崎副会長)
3 議 事

委員24名中20名(不在:副市長、欠席:都築委員、堀内委員、中村委員)の出席により会議成立。

(1) 令和3年度の運行に関する事項

① 鬼女・菅山線の運行方法の変更 . . . (報告)

【質疑応答】 特になし

② デマンド乗合タクシー、バスの特定施設の名称変更 . . . (報告)

【質疑応答】 特になし

(2) 令和4年度の運行に関する事項

① 地域間幹線系統に係る単独継続困難の申出路線の運行について . . . (承認)

【質疑応答】

(伊豆原座長)

島田静波線病院系統の収支率と乗車人員の計画と実績が乖離している理由は。

(しずてつ 吉林委員代理)

計画は令和元年度の実績で、緊急事態宣言より先行きがわからない中で利用 者が増加するというには考えられなかったが、緊急事態宣言後の利用状況で計画と実績が乖離していると考えている。

(伊豆原座長)

2月の第3者評価委員会で評価の話がでる。乖離してしまうと補助金とリンクしなくなってくる。何のための計画かわからなくなるので、慎重に返答願いたい。

(静岡県 長田委員代理)

2月の第3者評価委員会で県が一括で説明する。細かい数字はジャストラインと話して備えていきたい。

(伊豆原座長)

地域間幹線系統は赤字であるが、事業者が頑張っている。みんなで支えていくことが大切。単年の増減ではなく、長期的に見ていてもらいたい。

② 自主運行バス路線等の運行について . . . (承認)

【質疑応答】

(野澤委員)

デマンドタクシーの名前はなぜ平仮名なのか。榛原地区の勝俣と勝 間田があるので、漢字がよかったのでは。

(事務局)

親しみを込めて平仮名にしている。榛原地区に導入する際の名前は まだ決めていないので、分かりにくくならないようなものを考えていく。

(増田委員)

さかべ号、かつまた号、すげやま・はぎま号の利用者の推移に差が出ている要因は何か。

(事務局)

利用者の状況としては、各号ともに多くの利用者が利用しているというよりは、ヘビーユーザーがいるかの要素が強い。

(野澤委員)

バス通学の基準（範囲）はあるのか。

(内山委員)

学校によって異なるが概ね3 km 以上はバス通学。

(伊豆原座長)

デマンドは使いにくい仕組み。住民の方へのPRが必要。

③相良御前崎線、相良浜岡線の経路変更・・・(取り下げ)

【質疑応答】

(増田委員)

①4月1日からの変更で周知等間に合うのか。

②なぜ取り下げることにしたのか。

(事務局)

①4月1日を目標にしていく。

②経路変更による効率的な運行を考えていたが、経路変更に伴うバス停の廃止が利用者の利便を下げることもなるので、再度検討をしたい。

(増田委員)

4月1日からということだが、評価改善部会で意見させてもらった掲示等の対応や方法についてはどうなっているか。

(事務局)

バス停への掲示については何かをしないといけないとは思っているが、方法等についてはまだ詰めきれていない。

④萩間線の起終点の変更・・・(承認)

【質疑応答】

(伊豆原座長)

バス停について公安協議が必要なのか支局に確認ができているか。

(事務局)

事前に警察に話はさせていただいている。

(江間委員)

担当に確認し、改めて連絡させてもらう。

(増田委員)

どこで遅延が発生しているか把握できているか。信号であれば右折や左折の信号の時間を調整してもらえれば、遅延が減るのではないか。

(事務局)

遅延の状況については発生場所の把握はできている。警察も把握してくれており、対応をしてきている。その結果がどういう形で出るのか確認しているところである。

(水野委員)

現在の相良局前バス停は危険と感じている。移設は望ましいものだと思っている。要望になるが雨の日対策として屋根の整備はしないのか。

(事務局)

自主運行バスのバス停ではないが今年度中に島田掛川信用金庫前に上屋の整備し、周辺に駐輪場の整備をする予定である。

⑤ デマンド乗合タクシー、バスの特定施設の名称変更・・・(承認)

【質疑応答】 特になし

⑥ すげやま号、はぎま号の本格運行への移行・・・(承認)

【質疑応答】

(伊豆原座長)

会員登録者が少ないと感じるが何か事情があるのか。

(事務局)

- ・菅山地区は元々75歳以上の対象者が他の地区より少ない。
- ・会員登録については免許返納を考えている人などに周知している。
- ・また、周知方法を地元と相談するため地域協議会も開催している。

⑦ じとうがた号の運行範囲の拡大・・・(承認)

【質疑応答】

(増田委員)

菊川方面にアクセスできるよう「浜岡営業所」を追加できないか。

(事務局)

地頭方地区には相良浜岡線の堀野新田バス停や地頭方辻のバス停を入れている。直接行くことは利便の向上につながるが、市としては相良浜岡線を維持していくことも必要なため、バスを使える人は近くのバス停を利用していただきたい。

(伊豆原座長)

御前崎市の地域公共交通会議の了承が必要ではないか。

(事務局)

昨日御前崎市の地域公共交通会議があり、説明し了承を得ている。

(伊豆原座長)

とりあえず令和4年度はこの形で、試験運行を継続していく中で考えるということによるのか。

(事務局)

試験運行期間が決まっているので、状況を見ながら対応していく。

(江間委員)

試験運行期間の中で年度ごとに見直していく必要がある。

⑧まきのはら号の運行便数の増便 . . . (承認)

【質疑応答】 特になし

⑨自家用有償旅客運送の登録の更新 . . . (承認)

【質疑応答】 特になし

(3) 令和3年度地域公共交通確保維持改善に関する自己評価概要 . . . (承認)

【質疑応答】

(大塚委員)

バス、タクシーは地域の方の理解が必要。それがないと前進はない。デマンドは行政の方が頑張ってくれている。それに応えるためにも我々が地域の皆さんに喜んでもらえるようアクションを起こし実施していかなければならないと感じている。そのためにもまずは安心安全が第一。

(江間委員)

2月の第3者評価委員会で評価資料となる。期間満了が近づいているため、次期計画に向けて評価いただく。

4 報告

(1) 評価改善部会の協議結果報告

【質疑応答】 特になし

5 その他

バス、タクシーの現状 (中部運輸局静岡運輸支局 江間委員 説明)

【質疑応答】 特になし

6 閉会